

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	臨海部活性化推進事業				シート番号	017-057
担当部署名	建築都市	局	都市再生	部	臨海整備	課 評価責任者(課長名) 福知

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	1	都心地域や各地域拠点の活性化	有
	2	事業開始年度	平成 23 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	都市計画法、中心市街地活性化法			
	4	関連計画	堺臨海部再生・創造ビジョン(H24.7)、堺市中心市街地活性化基本計画(H27.4)			
5	事業実施の経緯	海から発展したまち堺として、人や生き物にやさしい海辺づくりを進める「堺臨海部再生・創造ビジョン」に基づき、臨海部の賑わいの再興と定めて施策を展開することとした。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	対象者: 臨海部を訪れる市民及び市外からの来訪者 対象地域: 堺旧港、堺第7-3区、その他の臨海部			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	都心地域で市民・来訪者が気軽に海と触れ合え、みなとや歴史文化の香りが味わえるにぎわい空間の形成をめざす。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<大阪広域ベイエリアまちづくり> ・大阪府、大阪市及び堺市の関係部局が連携しながら、大阪府域における臨海部のまちづくり(大阪広域ベイエリアまちづくり)を推進 ・堺駅・堺旧港地区、堺浜地区の活性化に向けた取組の推進 <堺旧港地区> ・大浜北町市有地活用事業の事業化に向けた取組の推進 ・堺旧港地区の回遊性や賑わい創出のため、工場壁画アート、アクセスルート、誘導案内等の整備 <堺第7-3地区> ・風車ひろばの整備 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()			
10	直接実施以外の主な支出先	建設コンサルタント、民間事業者				

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	389,180	6,120	148,733	25,769	348,435	73,453	256,967	
主な事業費内訳	委託料	千円	27,290	5,994	28,140	25,676	7,095	2,492	23,761
	工事請負費	千円	0	0				0	
	工事負担金等	千円	359,679	0	119,842	0	340,699	70,892	232,400
	財源内訳	千円							
国・府支出金	千円			9,620		106,960		72,000	
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円								
市債	千円	267,900		77,600		174,800	48,500	97,200	
その他(事業負担金)	千円			7,000		26,119	6,119	20,000	
一般財源	千円	121,280	6,120	54,513	25,769	40,556	18,834	67,767	
12 人件費 (b)	千円	24,600	24,600	24,600	24,600	24,300	24,300	24,200	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	413,780	30,720	173,333	50,369	372,735	97,753	281,167	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	臨海部活性化推進事業	シート番号	017-057
-------	------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績																																				
活動実績と成果	14	<p><大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン> 令和元年10月に、大阪広域ベイエリアの活性化に向けて、大阪府、大阪市、堺市が連携する大阪広域ベイエリアまちづくり推進本部を発足し、「第1回大阪広域ベイエリアまちづくり推進本部会議」を開催した。</p> <p><堺旧港地区> 大浜北町市有地活用事業において、公共施設整備に関する費用負担等に関する協定に基づく設計業務を実施した。また、道路管理者や警察などの関係機関との協議を実施した。</p> <p><堺第7-3地区> 風車ひろば整備の設計業務を実施した。</p>																																		
	15	大浜北町市有地の活用	-	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;">指標名【活動指標】</th> <th style="width: 10%;">単位</th> <th style="width: 15%;">平成29年度</th> <th style="width: 15%;">平成30年度</th> <th style="width: 15%;">令和元年度</th> <th style="width: 15%;">令和2年度</th> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>関係機関協議調整</td> <td>関係機関事前調整</td> <td>関係機関協議</td> <td>工事着手</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>関係機関事前調整</td> <td>関係機関事前調整</td> <td>設計完了</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td></td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td></td> </tr> </table>	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値		関係機関協議調整	関係機関事前調整	関係機関協議	工事着手	実績値		関係機関事前調整	関係機関事前調整	設計完了		達成率		100%	100%	100%		評価		良い	良い	良い			
	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																														
	目標値		関係機関協議調整	関係機関事前調整	関係機関協議	工事着手																														
	実績値		関係機関事前調整	関係機関事前調整	設計完了																															
	達成率		100%	100%	100%																															
	評価		良い	良い	良い																															
	算出方法・設定根拠など		公共施設整備の進捗状況																																	
	16	風車ひろばの整備																																		
	定性的な目標																																			
目標に対する実績		所管課に協力し、風車ひろば整備設計業務を実施																																		

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	<p>大浜北町市有地活用事業により整備する歩行者通路、連絡橋、周辺道路等の設計業務を完了できた。</p> <p>大浜北町市有地活用事業は、民間施設と公共施設を一体的に行う公民連携の事業であることから、工事着手へ向け、より綿密に事業者との情報共有する必要がある。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	臨海部活性化推進事業	シート番号	017-057
-------	------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 事業実施中である大浜北町市有地活用事業は、民間施設の整備・運営及び公共施設の整備を一体的に行う事業である。民間施設整備事業用地については、事業用定期借地権設定契約を民間事業者と締結しているため、市から一方的に解約(中止)できない。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 事業用定期借地権設定契約を民間事業者と締結し、事業実施中のため、市から一方的に解約(中止)できない。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 大浜北町市有地活用事業は、民間施設の整備・運営及び公共施設の整備を一体的に行う事業で、公共施設整備に関する市の費用負担額も含め、公募型プロポーザルにより、事業者からの提案を審査し、事業者を決定した。提案内容の一部である公共施設整備に係るコストを、市から一方的に変更することはできない。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 大浜北町市有地活用事業は、既に事業中であることから、事業の実施方法について変更することはできない。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (観光部) 関連事業名 () ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 民間施設と公共施設を一体的に行う公民連携の事業である。活性化に向けて観光施策との連携を推進する。港湾関係において、大阪府や国と連携している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 事業実施中である大浜北町市有地活用事業を着実に推進しながら、臨海部の活性化に向けた新たな取り組みの検討を行う。		